



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月11日

上場会社名 オーベクス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3583 URL <https://www.aubex.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 則義
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 塚越 孝弘 (TEL) 03-6701-3200
 定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	4,751	△7.6	265	21.5	331	63.7	114	△18.3
2020年3月期	5,140	△2.9	218	△49.8	202	△52.8	140	△55.8

(注) 包括利益 2021年3月期 125百万円(36.7%) 2020年3月期 91百万円(△69.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	41.60	—	2.4	3.9	5.6
2020年3月期	50.89	—	3.0	2.4	4.2

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	8,643	4,844	56.1	1,753.19
2020年3月期	8,526	4,765	55.9	1,724.32

(参考) 自己資本 2021年3月期 4,844百万円 2020年3月期 4,765百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	631	△181	△12	1,867
2020年3月期	278	△139	△89	1,418

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	—	—	15.00	15.00	46	29.5	0.9
2021年3月期	—	—	—	15.00	15.00	46	36.1	0.9
2022年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00		27.6	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,450	6.5	120	△13.9	100	△31.4	70	△27.3	25.33
通 期	4,900	3.1	250	△5.8	210	△36.7	150	30.5	54.28

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	3,092,623株	2020年3月期	3,092,623株
② 期末自己株式数	2021年3月期	329,298株	2020年3月期	328,877株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	2,763,468株	2020年3月期	2,763,602株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	4,616	△9.2	212	64.0	246	87.0	189	100.3
2020年3月期	5,083	△2.9	129	△60.7	131	△60.9	94	△62.1
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期	68.67		—					
2020年3月期	34.29		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2021年3月期	8,029		4,368		54.4	1,580.80		
2020年3月期	7,849		4,238		54.0	1,533.57		

(参考) 自己資本 2021年3月期 4,368百万円 2020年3月期 4,238百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご参照ください。

なお、個別業績予想の開示については、重要性が乏しいため省略しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響を受けて、生産活動の停滞や外出自粛などにより個人消費の落ち込みが進行し、景気の悪化は一部を除いて継続しており非常に厳しい状況が続いております。

このような事業環境の中、当社グループは、暮らしに欠かせない文化と科学を提案するため、コロナ対策としては在宅勤務の推進、千葉ニューテックセンター内のサテライトオフィス新設、TV会議システム活用などにより、新製品の開発、製造コストの削減および対面営業に代わる営業活動などに取り組んでまいりました。

その結果、当連結会計年度の売上高は4,751百万円(前期比7.6%減)、営業利益は265百万円(前期比21.5%増)、経常利益は331百万円(前期比63.7%増)、中国子会社における事業構造改善費用および減損損失などの特別損失の計上があり、親会社株主に帰属する当期純利益は114百万円(前期比18.3%減)となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

(テクノ製品事業)

テクノ製品事業は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により売上は国内外共に低調に推移しました結果、売上高は3,325百万円(前期比9.2%減)となりました。セグメント利益は売上高の変動に合わせた製造コストおよび販売費の抑制などによる利益確保に努めました結果、406百万円(前期比1.0%増)となりました。

(メディカル製品事業)

メディカル製品事業は、リモートによる営業活動およびプロモーション活動などに取り組み拡販に努めました結果、売上高は1,428百万円(前期比3.5%減)となりました。セグメント利益はコロナ禍による営業活動の自粛に伴う経費見直しなどのコスト削減を進めたことにより、141百万円(前期比59.4%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(イ) 資産

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ116百万円増加し、8,643百万円となりました。これは主に、有形固定資産178百万円、仕掛品99百万円などの減少があるものの、現金及び預金473百万円などが増加したことによるものであります。

(ロ) 負債

当連結会計年度末の負債は、前連結会計年度末に比べ37百万円増加し、3,798百万円となりました。これは主に、未払法人税等91百万円の増加、支払手形及び買掛金75百万円の減少などによるものであります。

(ハ) 純資産

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べ79百万円増加し、4,844百万円となりました。これは主に、利益剰余金68百万円の増加、その他有価証券評価差額金13百万円の減少などによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ449百万円増加し、1,867百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、631百万円の資金の増加(前期 278百万円の資金の増加)となりました。これは主に、減価償却費276百万円、税金等調整前当期純利益223百万円、たな卸資産の減少額112百万円などがあったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、181百万円の資金の減少(前期 139百万円の資金の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出184百万円などがあったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、12百万円の資金の減少(前期 89百万円の資金の減少)となりました。これは主に、配当金の支払額46百万円などがあったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率(%)	52.8	52.3	54.5	55.9	56.1
時価ベースの自己資本比率(%)	43.0	31.3	29.0	20.5	21.1
債務償還年数	17.0	6.2	4.9	8.9	4.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	6.1	18.4	33.0	18.4	41.9

(注) 1. 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

2. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

3. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数(自己株式控除後)により算出しております。

4. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

5. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

新型コロナウイルスの世界的な感染の収束は、ワクチン接種が広くいきわたる来年以降に持ち越されると想定され、経済活動の制約による景気の下振れは当面の間継続するものと予想されます。このような先行き不透明な状況を背景として、次期の連結業績予想につきましては、売上高4,900百万円(前期比3.1%増)、営業利益250百万円(前期比5.8%減)、経常利益210百万円(前期比36.7%減)、親会社株主に帰属する当期純利益150百万円(前期比30.5%増)を見込んでいます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（I F R S）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,434,362	1,907,636
受取手形及び売掛金	1,261,367	1,263,605
商品及び製品	174,020	196,356
仕掛品	1,336,769	1,237,550
原材料及び貯蔵品	394,025	356,735
その他	203,690	150,373
貸倒引当金	△123	△1,033
流動資産合計	4,804,112	5,111,223
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,020,148	3,056,634
減価償却累計額	△1,749,271	△1,849,598
建物及び構築物（純額）	1,270,877	1,207,035
機械装置及び運搬具	2,926,092	3,018,613
減価償却累計額	△2,471,440	△2,609,025
機械装置及び運搬具（純額）	454,652	409,587
土地	1,509,554	1,509,554
リース資産	250,539	217,869
減価償却累計額	△117,545	△145,939
リース資産（純額）	132,993	71,929
建設仮勘定	25,867	22,597
その他	444,099	455,463
減価償却累計額	△403,476	△420,440
その他（純額）	40,623	35,022
有形固定資産合計	3,434,568	3,255,728
無形固定資産		
特許権	4,677	3,643
リース資産	11,134	7,248
その他	15,181	20,214
無形固定資産合計	30,993	31,107
投資その他の資産		
投資有価証券	103,984	79,449
出資金	210	210
繰延税金資産	64,483	86,797
その他	96,709	90,759
貸倒引当金	△8,535	△11,895
投資その他の資産合計	256,851	245,320
固定資産合計	3,722,414	3,532,156
資産合計	8,526,527	8,643,379

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	470,474	394,869
1年内返済予定の長期借入金	401,286	404,176
リース債務	42,834	35,027
未払法人税等	14,242	105,737
賞与引当金	85,527	80,990
その他	231,390	178,261
流動負債合計	1,245,754	1,199,061
固定負債		
長期借入金	1,963,302	2,037,226
リース債務	72,018	38,612
再評価に係る繰延税金負債	31,616	31,616
株式給付引当金	90,192	111,873
退職給付に係る負債	357,312	379,616
その他	745	745
固定負債合計	2,515,186	2,599,689
負債合計	3,760,941	3,798,750
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,939,834	1,939,834
資本剰余金	518,489	518,489
利益剰余金	2,554,312	2,623,070
自己株式	△214,956	△215,241
株主資本合計	4,797,680	4,866,153
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42,749	29,344
土地再評価差額金	△77,128	△77,128
為替換算調整勘定	2,284	26,259
その他の包括利益累計額合計	△32,094	△21,525
純資産合計	4,765,585	4,844,628
負債純資産合計	8,526,527	8,643,379

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	5,140,916	4,751,464
売上原価	3,690,671	3,354,780
売上総利益	1,450,245	1,396,683
販売費及び一般管理費	1,231,819	1,131,187
営業利益	218,426	265,496
営業外収益		
受取利息	152	259
受取配当金	2,527	2,242
為替差益	—	18,271
補助金収入	10,000	—
貸倒引当金戻入額	15	—
雇用調整助成金	—	57,258
その他	6,397	7,655
営業外収益合計	19,092	85,686
営業外費用		
支払利息	15,157	15,049
為替差損	18,358	—
その他	1,372	4,407
営業外費用合計	34,888	19,456
経常利益	202,629	331,726
特別利益		
固定資産売却益	50	—
投資有価証券売却益	—	23,715
特別利益合計	50	23,715
特別損失		
固定資産除却損	659	189
減損損失	—	67,133
事業構造改善費用	—	64,316
特別損失合計	659	131,639
税金等調整前当期純利益	202,020	223,802
法人税、住民税及び事業税	60,107	124,443
法人税等調整額	1,262	△15,606
法人税等合計	61,369	108,837
当期純利益	140,651	114,965
親会社株主に帰属する当期純利益	140,651	114,965

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	140,651	114,965
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,381	△13,405
為替換算調整勘定	△22,412	23,974
その他の包括利益合計	△48,793	10,569
包括利益	91,857	125,535
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	91,857	125,535

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,939,834	518,486	2,459,875	△215,565	4,702,631
当期変動額					
剰余金の配当			△46,214		△46,214
親会社株主に帰属する当期純利益			140,651		140,651
自己株式の取得				△409	△409
自己株式の処分		3		1,018	1,021
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	3	94,437	609	95,049
当期末残高	1,939,834	518,489	2,554,312	△214,956	4,797,680

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	69,130	△77,128	24,697	16,699	4,719,330
当期変動額					
剰余金の配当					△46,214
親会社株主に帰属する当期純利益					140,651
自己株式の取得					△409
自己株式の処分					1,021
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△26,381	—	△22,412	△48,793	△48,793
当期変動額合計	△26,381	—	△22,412	△48,793	46,255
当期末残高	42,749	△77,128	2,284	△32,094	4,765,585

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,939,834	518,489	2,554,312	△214,956	4,797,680
当期変動額					
剰余金の配当			△46,207		△46,207
親会社株主に帰属する当期純利益			114,965		114,965
自己株式の取得				△284	△284
自己株式の処分					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	68,757	△284	68,472
当期末残高	1,939,834	518,489	2,623,070	△215,241	4,866,153

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	42,749	△77,128	2,284	△32,094	4,765,585
当期変動額					
剰余金の配当					△46,207
親会社株主に帰属する当期純利益					114,965
自己株式の取得					△284
自己株式の処分					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△13,405	—	23,974	10,569	10,569
当期変動額合計	△13,405	—	23,974	10,569	79,042
当期末残高	29,344	△77,128	26,259	△21,525	4,844,628

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	202,020	223,802
減価償却費	289,394	276,987
減損損失	—	67,133
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	24,372	22,303
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	17,785	21,680
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,638	△4,716
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△9	4,270
受取利息及び受取配当金	△2,680	△2,501
雇用調整助成金	—	△57,258
補助金収入	△10,000	—
支払利息	15,157	15,049
為替差損益 (△は益)	7,284	△10,453
有形固定資産売却損益 (△は益)	△50	—
有形固定資産除却損	659	189
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△23,715
事業構造改善費用	—	64,316
売上債権の増減額 (△は増加)	76,301	10,094
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△42,611	112,196
仕入債務の増減額 (△は減少)	△67,681	△80,523
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△10,719	20,235
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	5,365	11,719
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△41,096	△7,532
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	△1,353	243
小計	457,501	663,522
利息及び配当金の受取額	2,680	2,501
利息の支払額	△15,562	△15,010
雇用調整助成金の受取額	—	55,419
事業構造改善費用の支払額	—	△52,750
補助金の受取額	10,000	—
法人税等の支払額	△175,644	△22,465
営業活動によるキャッシュ・フロー	278,973	631,217
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△24,005	△24,000
定期預金の払戻による収入	72,009	—
有形固定資産の取得による支出	△166,860	△184,851
有形固定資産の売却による収入	50	—
無形固定資産の取得による支出	△7,675	△7,124
投資有価証券の取得による支出	△1,656	△1,688
保険積立金の積立による支出	△3,605	△3,543
投資有価証券の売却による収入	—	29,826
敷金の差入による支出	△7	—
敷金の回収による収入	6	58
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	—	9,334
その他	△7,647	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△139,393	△181,988

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	400,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△391,658	△423,186
配当金の支払額	△46,545	△46,260
リース債務の返済による支出	△50,658	△42,983
自己株式の売却による収入	28	—
自己株式の取得による支出	△409	△284
財務活動によるキャッシュ・フロー	△89,242	△12,715
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,525	12,759
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	44,811	449,272
現金及び現金同等物の期首残高	1,373,550	1,418,362
現金及び現金同等物の期末残高	1,418,362	1,867,635

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書関係)

前連結会計年度において、独立掲記しておりました「営業外収益」の「社宅使用料」は、営業外収益の総額の100分の10以下となったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」に表示していた「社宅使用料」476千円、「その他」5,921千円は、「その他」6,397千円として組み替えております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は取り扱う製品・サービスについて国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は事業部を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「テクノ製品事業」および「メディカル製品事業」の2つを報告セグメントとしております。

「テクノ製品事業」は、サインペン先・コスメティック用ペン先の製造販売をしております。「メディカル製品事業」は、医療機器の製造販売をしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、最近の有価証券報告書(2020年6月24日提出)の「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,661,020	1,476,119	5,137,139	3,777	5,140,916	—	5,140,916
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	3,371	3,371	28,202	31,573	△31,573	—
計	3,661,020	1,479,490	5,140,510	31,979	5,172,490	△31,573	5,140,916
セグメント利益	402,382	88,954	491,336	9,864	501,200	△282,774	218,426
セグメント資産	5,733,821	1,284,415	7,018,237	25,968	7,044,205	1,482,321	8,526,527
その他の項目							
減価償却費 (注) 4	216,102	60,929	277,031	706	277,738	14,698	292,437
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	196,548	25,823	222,371	—	222,371	8,604	230,976

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおりません。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1)セグメント利益の調整額△282,774千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

(2)セグメント資産の調整額1,482,321千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金等であります。

(3)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額8,604千円は、ソフトウェア等の設備投資額であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 減価償却費には、長期前払費用の償却額が含まれております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,325,799	1,421,751	4,747,551	3,913	4,751,464	—	4,751,464
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	6,614	6,614	9,431	16,045	△16,045	—
計	3,325,799	1,428,365	4,754,165	13,345	4,767,510	△16,045	4,751,464
セグメント利益	406,532	141,751	548,284	△10,294	537,990	△272,493	265,496
セグメント資産	5,552,439	1,303,684	6,856,123	25,302	6,881,426	1,761,952	8,643,379
その他の項目							
減価償却費 (注) 4	227,922	39,541	267,464	665	268,129	13,929	282,058
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	119,891	31,181	151,073	—	151,073	—	151,073

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおりません。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1)セグメント利益の調整額△272,493千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

(2)セグメント資産の調整額1,761,952千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金等であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 減価償却費には、長期前払費用の償却額が含まれております。

(関連情報)

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1 製品およびサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	欧州	北米	中南米	アジア	その他	合計
2,228,627	1,001,975	414,951	110,310	1,323,448	61,603	5,140,916

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

日本国内の有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1 製品およびサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	欧州	北米	中南米	アジア	その他	合計
2,098,552	866,118	243,939	117,051	1,345,692	80,109	4,751,464

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

日本国内の有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計				
減損損失	67,133	—	67,133	—	67,133	—	67,133

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,724.32円	1,753.19円
1株当たり当期純利益	50.89円	41.60円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	140,651	114,965
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	140,651	114,965
普通株式の期中平均株式数(株)	2,763,602	2,763,468

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	4,765,585	4,844,628
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
(うち非支配株主持分(千円))	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	4,765,585	4,844,628
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	2,763,746	2,763,325

4. 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。
1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は前連結会計年度317,052株、当連結会計年度316,760株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度316,760株、当連結会計年度316,760株であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。